

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ及び教育記者クラブ、学研都市記者クラブ 同時資料提供付

資料提供			
月 日	発 表 者	電話番号	担当者
		令和5年3月15日(水)午後2時	関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局文化課 (京都府文化スポーツ部文化政策室)

「企業と芸術家の共創による文化創造～関西の光のアーティスト×ものづくり企業～」の展示について

関西広域連合では、芸術家と関西企業との共創により、芸術家の作品・表現に革新を生み出すことで、新たな文化創造を実現する文化創造イノベーション推進事業に取り組んでおります。

この度、関西をはじめ全国各地で活躍している光のアーティスト・高橋 匡太^{たかはしきょうた}氏と、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構からの紹介による関西企業との共創によりアート作品を制作しました。その作品の展示について、下記のとおりお知らせしますので、事前の周知と当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

- 1 展示作品名 「ひかりの実」及び「I am here. 」
- 2 会 期 令和5年3月25日(土)～26日(日)
 - ・「ひかりの実」については日暮れ時の鑑賞を推奨
 - 3月25日(土)午後1時00分～午後8時00分
 - 3月26日(日)午後1時00分～午後7時00分
- 3 会 場 京都府立関西文化学術研究都市記念公園(けいはんな記念公園)西入口周辺等
(京都府相楽郡精華町精華台6-1)
- 4 アーティスト 高橋 匡太
- 5 マッチング企業と各作品について
 - (1) 有限会社光電子設計^{ひかりでんしせつけい}(相楽郡精華町) (ひかりの実)

「ひかりの実」は参加型の光の作品で果実袋に大切な人の「笑顔」を参加者が描き、中にLEDの光を入れて灯します。子どもでも制作できるようにボタン電池をLED素子に直接つなげる点灯方式をとっていました。従来は一度光を点灯すると消すことができず、コイン電池の寿命により約1ヶ月で消灯をします。

今回の展示では、有限会社光電子設計協力の下、環境の明るさによってスイッチのON/OFFをコントロールする照度センサーを「ひかりの実」の回路に加えることが実現し、日没後の夜間だけ点灯する「ひかりの実」を制作。点灯時間を短縮化することでコイン電池の長寿命化を図りました。

(次頁あり)

(2) 株式会社^{でんきとんぼ}電気蜻蛉 (京都市) (I am here.)

けいはんな記念公園にあなたのアバターを登場させよう、～50名の参加者による旗振りプロジェクト～。本作品は参加者50名によるパフォーマンスのような映像インスタレーション作品です。鑑賞にとどまらず、現地で参加も可能な作品です。空間に配置された50枚のLEDビジョンに映し出されるそれぞれの人が旗を振る映像により、コミュニケーションが生まれる場に変わる可能性を演出します。画面を通じたコミュニケーションの可能性を問います。

映像の企画・制作・送出・配信など映像技術に関わる分野を手掛ける株式会社電気蜻蛉は、美術に精通したメンバーで構成されており、アーティストの作品プランに対して作品の意図を汲み取り実現へ技術的・人的にサポートすることによって、作家一人では実現できない規模の作品の実現につなげます。

本作品では、映像の撮影・編集・エンコード等について株式会社電気蜻蛉と協力することで、50名の参加者のパフォーマンスを50枚のLEDビジョンに映すという大規模な作品の展開ができるとともに、配信技術の応用により現地のカメラからアバターとして作品に参加することを可能にしました。

- 6 主 催 関西広域連合、京都府立関西文化学術研究都市記念公園 (けいはんな記念公園)
- 7 協 力 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
- 8 参 考



「ひかりの海」イメージ



「I am here.」イメージ

関西広域連合「文化創造イノベーション推進事業」

アーティストと関西企業のコラボレーションアートプロジェクト

令和4年度の参加アーティストは、美術家の高橋匡太(たかはしきょうた)さんです。

高橋 匡太(たかはしきょうた) / 美術家

光や映像によるパブリックプロジェクション、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っています。京都市京セラ美術館、東京駅100周年記念ライトアップのライティングや、「夢のたね」、「光の花畑」など、多くの人とともに作る大規模な光の参加型アートプロジェクトも手がけています。

【コラボレーション企業】有限会社光電子設計(ひかりの実)、株式会社電気蜻蛉(I am here.)

展示情報

会場：けいはんな記念公園 西入口周辺

日時：2023年3月25日(土)13:00~20:00

3月26日(日)13:00~19:00

※ ひかりの実は、日中は参加者の描いた笑顔をご鑑賞頂けます。日没後より点灯した状態をご鑑賞頂けます。



作品①《ひかりの実》

▶ 果実袋に「えがお」をかき、中にLEDの小さな光を入れてふくらませる光の作品です。一人ひとりの小さな灯りがあつまって、夜の風景ができていきます。

▶ 2/23(木)@イオンモール高の原にて《ひかりの実》制作ワークショップが開催されました。



作品②《I am here.》

▶ けいはんな記念公園にあなたのアバターを登場させよう、~50人の参加者による旗振りプロジェクト~。本作品は参加者50名によるパフォーマンスのような映像インスタレーション作品です。鑑賞にとどまらず、現地で参加も可能な作品です。

▶ 3/3,4(金,土)@けいはんなプラザ、ガーデンモール木津川にて《I am here.》旗ふりの撮影ワークショップが開催されました。